

「CLoCMiP®レベルⅢ認証申請に活用できる研修と認める基準」

CLoCMiP®レベルⅢの認証申請に活用できる研修とは、下記の要件を満たしているものを指します。

1. 主催者

- ・ 日本看護協会および都道府県日本看護協会
- ・ 日本助産師会および都道府県助産師会
- ・ 全国助産師教育協議会および関連団体
- ・ 日本助産学会および関連委員会
- ・ 日本助産評価機構が指定した助産教育機関
- ・ 日本助産評価機構が指定した医療機関（総合周産期母子医療センター、地域周産期母子医療センター）
- ・ 当機構の賛助会員である企業や団体
- ・ 助産および母性系の学会等

2. 研修要件

- ・ 内 容：プログラムの内容が助産実践能力に必要な知識と実践に関することである
- ・ 主な対象：助産師を対象とした研修である
- ・ 講 師：研修内容に適した講師である
- ・ 研修時間：1つのテーマにつき90分以上の時間である
- ・ 確認テスト：研修前に10問の確認テストを行い、研修後に同じ内容のテストを実施して知識の定着が確認できるように計画されている

3. 研修テーマ

助産師の倫理的感応力・マタニティケア能力・専門的自律能力を育成する研修です。必須研修とステップアップ研修があり、これらは全て必修です。

【必須研修】

- ①新生児蘇生法（NCPR）B コース以上
- ②分娩期の胎児心拍数陣痛図（CTG）に関する研修
- ③フィジカルアセスメント：妊娠期
- ④フィジカルアセスメント：神経
- ⑤フィジカルアセスメント：呼吸・循環
- ⑥フィジカルアセスメント：代謝
- ⑦フィジカルアセスメント：新生児
- ⑧子宮収縮剤の使用と管理
- ⑨助産記録
- ⑩妊娠から授乳期における栄養

□ ⑪周産期のメンタルヘルス*

*申請に活用できる「周産期のメンタルヘルス」研修は以下のものに限る

- ・日本助産実践能力推進協議会主催のオンデマンド研修
- ・日本産婦人科医会主催の研修

□ ⑫母体感染のリスクと対応

【ステップアップ研修】

□ ①出血時の対応に関する研修（常位胎盤早期剥離）

□ ②周産期の倫理に関連する研修

□ ③助産師および後輩教育等に関連した研修

□ ④学術集会への参加および発表

日本助産学会、日本母性衛生学会、都道府県母性衛生学会、日本母性看護学会、
日本糖尿病・妊娠学会、日本看護学会ヘルスプロモーション学術集会、
日本助産師学会、日本周産期・新生児医学会、日本新生児看護学会、
日本母子看護学会、日本周産期メンタルヘルス学会、日本母乳哺育学会